



平成25年3月期 第1四半期決算短信 [日本基準] (連結)

平成24年7月31日

上場会社名 セントラル硝子株式会社 上場取引所 東・大
 コード番号 4044 URL <http://www.cgco.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 皿澤 修一
 問合せ先責任者 (役職名) 経営管理室長 (氏名) 大串 誠 TEL 03-3259-7062
 四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無: 有
 四半期決算説明会開催の有無: 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績 (平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	41,077	7.6	2,272	47.9	2,485	20.4	1,494	31.7
24年3月期第1四半期	38,159	△3.6	1,536	△17.3	2,063	22.4	1,134	84.0

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 △42百万円 (－%) 24年3月期第1四半期 1,595百万円 (－%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	7.14	—
24年3月期第1四半期	5.42	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	219,271	116,653	52.6
24年3月期	221,041	117,355	52.5

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 115,273百万円 24年3月期 116,010百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	3.00	—	3.00	6.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期 (予想)	—	4.00	—	4.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想 (平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	83,000	5.1	2,500	16.0	3,000	43.0	2,100	110.2	10.04
通期	176,000	5.1	9,000	54.5	9,700	39.2	6,900	60.3	32.97

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注)詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 有
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年3月期1Q	214,879,975株	24年3月期	214,879,975株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	5,630,966株	24年3月期	5,627,713株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年3月期1Q	209,251,677株	24年3月期1Q	209,277,554株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) セグメント情報	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期におけるわが国経済は、東日本大震災後の復興需要などを背景に緩やかな回復傾向にあるものの、欧州債務危機の経済への影響や円高の長期化等の不安要因を抱え、依然として先行き不透明な状況が続いております。

前第1四半期は、東日本大震災の影響を受けた収支状況でありましたが、当期、当社グループは、徐々に復興も進み中で、積極的な販売活動を展開いたしました結果、当第1四半期連結会計期間の売上高は41,077百万円と前年同期比7.6%の増加となりました。

損益面につきましては、経営全般にわたる業務の効率化・合理化施策を推進してまいりました結果、経常利益は前年同期比421百万円増加の2,485百万円となり、四半期純利益は前年同期比359百万円増加の1,494百万円となりました。

セグメント別の概況

(ガラス事業)

建築用ガラスにつきましては、国内建築需要は若干の回復の動きがあるものの、依然として低水準に推移しておりますため、売上高は前年同期を下回りました。

自動車用ガラスにつきましては、エコカー補助金等による需要増や、昨年事業買収しました米国新会社 (Carlex Glass America, LLC) の売上寄与などで、売上高は前年同期を上回りました。

電子材料用ガラスにつきましては、タッチパネル関連製品の出荷が堅調に推移しましたため、売上高は前年同期を上回りました。

以上、ガラス事業の売上高は22,329百万円 (前年同期比24.2%増) となり、156百万円の営業利益 (前年同期比1,305百万円の改善) となりました。

(化成品事業)

化学品につきましては、主力製品の出荷が低調に推移しましたため、売上高は前年同期を下回りました。

ファインケミカルにつきましては、医薬関連製品及び半導体・液晶関連産業向け特殊ガス製品の出荷が、前年同期に比べ低調に推移しましたため、売上高は前年同期を下回りました。

肥料につきましては、一部製品の販売を中止したことにより、売上高は前年同期を下回りました。

ガラス繊維につきましては、自動車分野の出荷が好調に推移したため、売上高は前年同期を上回りました。

以上、化成品事業の売上高は18,748百万円 (前年同期比7.1%減) となり、2,116百万円の営業利益 (前年同期比577百万円の減少) となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は219,271百万円となり、平成24年3月末に比較しまして1,769百万円減少しました。資産増減の主なものは、流動資産は、受取手形及び売掛金の減少などにより1,378百万円減少し、固定資産は、有形固定資産は増加しましたが、投資有価証券の時価の下落などにより391百万円減少しました。負債は合計で1,067百万円減少しました。

純資産は116,653百万円となり、自己資本比率は、0.1%増加し52.6%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間につきましては、ほぼ計画に沿った業績で推移しておりますため、平成24年5月9日に公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想は修正しておりません。この業績予想は、当社が現時点での入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績等は様々な要因によりこれらの予想とは異なる場合があります。今後の状況の変化に伴う影響を慎重に見極めながら、適宜見直していくこととしております。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

当社及び一部の連結子会社の税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、「法人税等」に含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(有形固定資産の減価償却方法の変更)

有形固定資産の減価償却方法については、従来、当社及び一部の連結子会社では主として定率法を採用していましたが、当第1四半期連結会計期間より定額法に変更しました。

この変更は、海外事業において多額の設備投資を行っていることを契機に、グループ内の会計処理の統一を検討した結果、当社グループの有形固定資産において今後の使用形態をより適切に反映し、また、原価配分をより適切に損益に反映させるため望ましい方法であるとの判断から実施するものであります。

この変更により、当第1四半期連結累計期間の減価償却費は757百万円減少し、営業利益が444百万円、経常利益及び税金等調整前四半期純利益がそれぞれ448百万円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	17,958	20,019
受取手形及び売掛金	44,577	39,820
商品及び製品	24,858	26,219
仕掛品	1,521	1,514
原材料及び貯蔵品	10,492	10,655
その他	4,667	4,403
貸倒引当金	△295	△230
流動資産合計	103,780	102,401
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	22,468	22,329
機械装置及び運搬具（純額）	23,969	28,725
土地	24,623	24,695
建設仮勘定	9,006	6,104
その他（純額）	2,172	2,289
有形固定資産合計	82,239	84,145
無形固定資産		
のれん	209	172
その他	1,281	1,278
無形固定資産合計	1,491	1,451
投資その他の資産		
投資有価証券	29,044	26,299
その他	4,810	5,301
貸倒引当金	△324	△328
投資その他の資産合計	33,529	31,273
固定資産合計	117,261	116,869
資産合計	221,041	219,271

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年 3月31日)	当第1 四半期連結会計期間 (平成24年 6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	18,258	16,191
短期借入金	32,222	33,012
未払法人税等	2,089	839
賞与引当金	1,266	418
工事損失引当金	4	2
災害損失引当金	10	10
その他	17,531	21,023
流動負債合計	71,383	71,498
固定負債		
社債	400	400
長期借入金	15,097	14,467
退職給付引当金	8,191	8,083
役員退職慰労引当金	50	35
特別修繕引当金	4,059	4,218
環境対策引当金	165	165
その他	4,336	3,748
固定負債合計	32,301	31,120
負債合計	103,685	102,618
純資産の部		
株主資本		
資本金	18,168	18,168
資本剰余金	8,117	8,117
利益剰余金	90,373	91,240
自己株式	△2,837	△2,838
株主資本合計	113,821	114,687
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,685	4,874
繰延ヘッジ損益	389	△255
為替換算調整勘定	△4,885	△4,033
その他の包括利益累計額合計	2,189	586
少数株主持分	1,345	1,379
純資産合計	117,355	116,653
負債純資産合計	221,041	219,271

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	38,159	41,077
売上原価	28,107	30,415
売上総利益	10,052	10,662
販売費及び一般管理費	8,516	8,390
営業利益	1,536	2,272
営業外収益		
受取利息	1	0
受取配当金	217	257
助成金収入	318	—
貯蔵品売却益	76	203
その他	298	315
営業外収益合計	912	776
営業外費用		
支払利息	137	125
為替差損	71	195
持分法による投資損失	0	20
その他	175	222
営業外費用合計	384	563
経常利益	2,063	2,485
特別損失		
合弁契約解消に伴う損失	—	276
特別損失合計	—	276
税金等調整前四半期純利益	2,063	2,208
法人税等	902	695
少数株主損益調整前四半期純利益	1,161	1,513
少数株主利益	26	18
四半期純利益	1,134	1,494

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,161	1,513
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	139	△1,803
繰延ヘッジ損益	57	△644
為替換算調整勘定	234	785
持分法適用会社に対する持分相当額	3	106
その他の包括利益合計	433	△1,556
四半期包括利益	1,595	△42
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,559	△108
少数株主に係る四半期包括利益	36	66

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

1 前第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	ガラス事業	化成品事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	17,981	20,177	38,159	—	38,159
セグメント間の内部 売上高又は振替高	790	327	1,118	△1,118	—
計	18,772	20,504	39,277	△1,118	38,159
セグメント利益又は損失(△) (営業利益)	△1,149	2,694	1,545	△9	1,536

(注) 調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 当第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	ガラス事業	化成品事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	22,329	18,748	41,077	—	41,077
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3	514	517	△517	—
計	22,332	19,262	41,595	△517	41,077
セグメント利益 (営業利益)	156	2,116	2,273	△1	2,272

(注) 1. 調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. 「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」に記載の通り、有形固定資産の減価償却方法については、従来、当社及び一部の連結子会社では主として定率法を採用していましたが、当第1四半期連結会計期間より定額法に変更しました。これに伴い、従来の方法によった場合と比べて、当第1四半期連結累計期間のセグメント利益がガラス事業で206百万円、化成品事業で237百万円増加しております。